

2020 年度 第2回教育委員会議事録

日 時 2020 年 6 月 24 日(水) 10:15 ~ 17:00

会 場 日本代協 会議室(Web開催)

出席者 石川委員長

(敬称略)

ブロック	委員名	ブロック	委員名	ブロック	委員名	ブロック	委員名
北海道	伊藤	北東北	藤本	南東北	赤城	上信越	古瀬
東関東	井上	南関東	丹野	東京	雨宮	東海	八木
北陸	中村	近畿	谷口	阪神	山本	東中国	藤原
西中国	近藤	四国	渡部	九州北	甲山	九州南	徳丸

金子会長、小田島副会長、事務局:小見常務、小峯部長

(配付資料)

議事項目	資料名
資料 6-(1)	2020 年度日本代協各委員会への諮問・推進事項
資料 6-(2)	2020 ~ 2021 年度 副会長担当業務
資料 6-(3)	2020 年度日本代協通常総会に向けたメッセージ
資料 7-(1)	損害保険大学課程コンサルティングコース セミナー講師との意見交換会議事メモ
資料 7-(2) -	損害保険大学課程各コースの認定状況等について
資料 7-(2) -	「損害保険トータルプランナーがいる代理店の検索サイト」の搭載状況について
資料 7-(3)	新型コロナウイルスに関する損保大学課程の対応について
資料 7-(4) -	【至急】2020 年度コンサルティングコースセミナー運営に係る検討依頼
資料 7-(4) -	2020 年度第 1 回コンサルティングコースセミナー開催会場をベースにしたコロナ延期対応(各地区回答)
資料 7-(4) -	2020 年度第 1 回コンサルティングコース開催日程
資料 8-(1)	【有料会員登録数】都道府県別
資料 8-(2)	コンテンツ別アクセス数
資料 8-(3)	日本代協アカデミー・コンテンツリスト(予定)
資料 9-(1) -	テキストカリキュラムPTについて
資料 9-(1) -	2020 年度コンサルティングコーステキスト等教材作成スケジュール
資料 9-(2)	日本代協アカデミー募集PTの運営方針
資料 9-(3) -	日本代協アカデミー教育コンテンツPTの展開について
資料 9-(3) -	日本代協アドバイザー プロフィール
資料 9-(4)	アカデミー情報提供コンテンツPT

1. 決定事項

2 月 27 日の 2019 年度第 2 回セミナー(東京開催)の代替セミナーを 9 月 2 日に開催する。
2020 年度第 1 回セミナーを 12 月までに開催するべく、6 月 30 日までに各地会場再確認を行う。
各PTの活動方針が了承された。また、各PTメンバーが決定した。
好取組事例収集アンケート第 5 回のテーマを「感染症対策」とした。

2. 継続検討事項

2021 年度「コンサルティングコース」の募集

(進行) 石川委員長 (書記) 小峯部長

1. 議事録作成者の指名、出席者の確認

石川委員長、教育委員16名、金子会長、小田島副会長、事務局:小見常務、小峯部長

2. 金子会長挨拶

従来であれば事務局に赴いて委員会に参加しているが、今年はコロナの影響でWeb開催のためリモートで参加させていただいた。6月16日の新任理事打合せ(正式には6月9日付)で日本代協の新しい役員体制が公表された。石川委員長は2期目となるが、よろしくお願ひしたい。

まず、6月16日に3つの事項を諮問した。1つ目は、日本代協アカデミーの展開である。後ほど委員長からも触れられると思うが、日本代協アカデミーは日本代協の1丁目1番地であることを認識し、委員会活動に邁進していただきたい。2つ目は、損害保険大学課程の運営・検証・改善である。今般のコロナの影響で、セミナーなど進行が大分遅れている。皆さんの力で是非挽回し、しっかりと運営を進めてほしい。3つ目は、損害保険トータルプランナーの魅力度向上ということで、これまでの3つの基本方針をしっかりと定着させてほしい。これら諮問事項については、今後2年間で皆さんとしっかりと取り組んで行きたいので、是非よろしくお願ひしたい。

コロナにより、在宅勤務などこれまでに経験したことのない環境となっているが、会員・事務局の皆さまの健康を最優先事項として、様々な会合等を自粛した。本日は、9名の方が新任委員ということだが、各委員会で1名の感染者もなく、皆さんの元気な顔を見られて安心している。今後も、大分不具合なところもあるかと思うが、皆さま本人、従業員、従業員の家族、医療従事者の負担等を軽減しながら、業界団体として感染予防に取り組んでほしい。

今年度、教育担当副会長は小田島副会長に変更となったが、教育委員の皆さんはベテランが多いので安心している。是非とも活発な議論を行ってほしい。

3. 小田島副会長挨拶

これまで広報やCSRを担当してきており、教育関係は経験が浅いので、是非バックアップをよろしくお願ひしたい。本日の委員会開催に当たり事前に資料に目を通したが、教育委員会の役割が非常に重要で、これまでの業界の変化を踏まえて進化してきた、そして皆さんで進化させてきた尊いバトンだと感じた。コンサルティングコース運営のマニュアルやアカデミーの登録数の課題、コンテンツと対応すべき事項はいろいろある。これまでの委員会の骨組みをしっかりと支えてきたメンバーの方々、そして新しく集まった新任委員の皆さんの考えや行動で大きな世の中の変わり目において、また違う成果を挙げられるのではないかと思う。今までの実績を踏まえて、新しいことを試すチャンスの時だと思う。数字のアップダウンはあるかと思うが、これから1年・2年先のイメージするものに向かい、石川委員長のもと活発に議論をし、行動することを期待している。私も皆さんとともに取り組んで行きたいと思うので、よろしくお願ひしたい。

4. 石川委員長挨拶

2期目の教育委員長を仰せつかった。今期は、前期からの留任7名、新任委員9名の計16名で運営していく。先ほどの会長からの話にもあったとおり、教育事業は日本代協の事業の一丁目一番地であり、背骨となるところである。派手さはないが、ここを確実に押さえていかないと、代協活動そのものが崩壊してしまう恐れもあるような非常に重要なミッションである。今回会長からいただいた諮問事項は、この中のどなたか一人が欠けても遂行できないと思っている。是非一緒になって、志高く、教育委員会の活動に責任を持った関与を2年間よろしくお願ひしたい。

5. 自己紹介

石川委員長、各メンバーおよび事務局から自己紹介があった。

6. 理事会審議事項等(報告)

(1) 教育委員会の諮問・推進事項

石川委員長から、理事会で承認された教育委員会およびその他各委員会の諮問・推進事項について、諮問に当たったの共通認識事項とともに説明があった。なお、各委員会の諮問事項については関係する部分も多々あるため、各ブロックで取組みを進める際には、他の委員会委員とも連携して取り組むよう付言があった。

(2) 副会長の担当業務

石川委員長から、教育委員会は小田島副会長に担当願うこととなった旨、また、その他各副会長の担当業務は資料のとおりである旨説明があった。

(3) 会長メッセージ

石川委員長から、当委員会に直接関係する「日本代協アカデミーの活用」の部分をはじめ、会長メッセージをしっかりと読んでおいてほしい旨説明があった。

続いて、石川委員長から、新任委員オリエンテーション資料に基づき、日本代協の目的、組織構成、教育委員の役割、日本代協の歴史、保険大学から損害保険大学課程への変遷、教育委員会諮問事項、教育委員会傘下のPT、教育委員会の運営ルール、日本代協アカデミー運営等について説明があった。

7. 損害保険大学課程の運営(報告)

議事に先立ち、雨宮副委員長から、オリエンテーション資料「コンサルティングコースセミナー関係」に基づき、コンサルティングコースセミナーの運営について説明があった。併せて、教育委員がセミナー開催・運営要領等をしっかりと熟知した上で、運営責任者として各地セミナーに臨んでほしい旨要請があった。

(1) 4/20 セミナー講師との意見交換会

雨宮副委員長から、次のとおり報告があった。

・今回は、コロナの影響でweb開催。

・修了状況について、2019年4月開講コースは2,055名中1,765名が終了。未修了267名は2021年3月までの修了が必要。2018年4月開講コースは2,194名中2,111名が終了で、未修了83名となった。

・2020年度受講者募集結果は、47代協すべてが目標達成し、会員比率は73.6%であった。保険会社社員の大学課程に関する理解度アップが今後の課題。

・2020年度セミナーの事前準備等について、講師から「新会場の場合、設営について入念な事前準備」「会場責任者によるガイダンス説明の時間厳守」などについて要請があった。

・ディスカッションについては、科目間で発言者の偏りのないよう会場スタッフが記録・次科目講師に引き継ぐなどの対応が必要。また、「事前課題の取組み」についてはあらゆる手段を活用して受講者に伝える。

(2) 5/11 合同運営会議

雨宮副委員長から、次のとおり報告があった。

・今回は、コロナの影響で開催はせず、資料交換のみ。

・本年5月末現在のコンサルティングコース認定有効者数は13,982名、代理店検索機能への搭載数は4,049代理店、6,646人となっている。認定証発行状況等は資料のとおりで、引き続き認知度アップが必要。

(3)2/27 2019 年度最終回「第2回コンサルティングセミナー(東京A)」の代替セミナーについて
雨宮副委員長から、次のとおり報告があった。

・損保協会において、当方とも連携の上、次の4つの事項が審議・了承されている

2月27日の東京開催第2回セミナーについては、コロナの影響で同日の受講を控えた35名とその他第2回セミナー未受講者を含めた合計41名が未受講となっており、代替セミナーを開催することとしていたが、その後検討の結果、2月27日の受講を控えた35名を対象に9月2日にセミナーを開催することとなった。これらの受講者は、来年1月までにコンサルティングコース新規試験を受験・合格の上、所定の認定要件を満たせば2020年度中のトータルプランナー認定取得が可能になる。

2020年度4月開講コースのセミナーについては、コロナの影響を踏まえ、予定どおりの開催が困難なため延期するが、遅くとも2020年12月までに第1回セミナーを開催し、2020年度受講者が2021年度中のトータルプランナー認定取得が可能になる方向で検討する。これについては、現在どのように進めていくか検討中であるので、確定次第、会場手配等を進めていただきたい。

例年6月に実施しているコンサルティングコース新規試験について、2020年度はコロナの影響ですでに6月～9月に実施と期間延長しているが、上記の代替セミナー等を考慮し、さらに2021年1月まで再延長する。

2020年度専門コース新規試験については、例年の6月～7月実施分について、コロナの影響により6月～9月に期間延長していたが、さらに6月～11月に再延長している。これについては、コンサルティングコース新規試験との関係(新規試験延長により、プランナー資格が切れてしまう可能性)もあり、損保協会において対応を検討しているの、承知しておいてほしい。

(4)2020年度「コンサルティングコースセミナー」スケジュール、開催方法について

上記(3)のとおり、遅くとも2020年12月までに第1回セミナーを開催することとなっており、各委員にコロナの影響に対する3つの留意点(資料7-(4)-)も踏まえ会場選定について検討してきたが、今後、日本代協として対応案を策定し、損保協会に提示していく必要がある。このため、今回整理した対応案(資料7-(4)-)について、費用の増加や会場の内規(例えば、東京の損保会館では、コロナの影響で定員120名のところ35名での利用となる)等を今一度確認の上、6月30日までに再提出することとなった。

(5)2021年度「コンサルティングコース」の募集について

丹野副委員長から、次のとおり報告があった。

・2021年度の募集をしていかなければならないが、コロナの影響で先行きが不透明であり、現時点では様子を見ていくしかない状況。

・例年のスケジュール(4月開講)では、募集要項・ポスター・チラシ等作成の上、12月1日～2月中旬に募集する。募集目標人数については、各代協の会員数等を考慮し、理事会で決定する。

・今後の状況を踏まえ、次回の委員会で時間をかけて検討したい。

8. アカデミーの状況と推進(報告)

小峯部長から、直近の都道府県別アカデミー登録数・利用代理店数、コンテンツ別のアクセス数、アカデミーコンテンツリストの説明があった。

9. 2020年度 各PT活動方針(審議)

各PTリーダーから、資料に基づき活動方針について説明があり、了承された。

(1) 損保大学課程カリキュラムPT(雨宮リーダー)

・損害保険大学課程コンサルティングコースの運営円滑化と業界最高資格の充実化をミッションとして、テキストの改訂やカリキュラム内容の実効性の改善、セミナー講師との内容打合せなどを行う。

・裏方的な役割であるが、テキストをじっくり確認する等、大変勉強になるPTである。今年度は、DVDのWeb化の検討等も視野に入れている。

(2) アカデミー推進PT(中村リーダー)

・ アカデミー普及のためのアイデアを共有し活動、 会員代理店が組織的に自ら学習することの大切さ、必要性の普及、 各ブロック教育委員への働きかけ・情報共有・発信、を基本方針とした。
・教育委員だけの情宣は非効率なので、今年度は、昨年度聴取した意見や状況を踏まえ、代協会長にもさらに協力願ひ、活動を推進していく所存である。

(3) アカデミー教育コンテンツPT(古瀬リーダー)

・教育コンテンツは、現時点では、日企社頼りというところが否めない。
・今年度は、日本代協アドバイザーを活用した座談会やウェビナー配信、アカデミーコンテンツに対する意見収集、コロナ関連助成金に係るコンテンツ作成などを行っていきたい。

(4) アカデミー情報提供コンテンツPT(丹野リーダー)

・「顧客本位の業務運営」推進等の取組みについて情報収集、共有し、経営品質の向上に資することを目的として、各ブロック・都道府県代協からの推薦とテーマを決めて、好取組事例収集のためのアンケート(3か月ごとに年4回)を実施する。さらに、その結果等について日本代協アカデミー等を通じて会員に情報発信する。
・7月に実施する第5回のアンケートについて、過去アンケートのテーマおよび席上意見を踏まえ「感染症対策」をテーマとする方向で起案したい。(席上意見:リモートワーク、感染症対策など)

続いて、各PTリーダーから、それぞれのメンバーが次のとおり発表された。

損保大学課程カリキュラムPT:井上委員、八木委員、山本委員

アカデミー推進PT:伊藤委員、甲山委員、徳丸委員

アカデミー教育コンテンツPT:渡部委員、藤原委員、赤城委員

アカデミー情報提供コンテンツPT:藤本委員、谷口委員、近藤委員

最後に小見常務から、理事意見交換会の際に情報提供したとして、6月19日に関東財務局のホームページに公表された代理店ヒアリングの結果概要などについて情報提供があった。

(次回開催)

第3回委員会 9月9日(水) 10:30 ~ 17:00

以 上